

第6章 芸術文化

第1節 芸術文化の振興

第2節 宮城県美術館

第1節 芸術文化の振興

1 基本方針

県民の豊かな情操を培い、潤いのある生活の実現を目指し、かおり高い芸術文化の振興を図るため、県・市町村が一体となって文化行政施策の充実に努める。

2 施策の重点と具体策

(1) 芸術鑑賞機会の充実

優れた芸術を鑑賞する機会の提供と芸術鑑賞能力の向上、豊かな情操の醸成を図るため、次の施策を実施した。(第6-1表参照)

- ア 文化庁との共催による本物の舞台芸術体験事業(34公演)
- イ 財団法人日本青少年文化センター、社団法人日本児童演劇協会、市町村等教育委員会との共催による宮城県巡回小劇場(19会場)
- ウ 県・仙台市・仙台市教委・社団法人宮城県芸術協会・河北新報社・財団法人宮城県文化振興財団との共催による宮城県芸術祭の実施

(2) 参加し創造する文化活動の充実

県民が参加し、創造する文化活動の活性化を図るため、市町村教育委員会・県市町村文化団体及び高等学校文化連盟などとの連携のもとに、次の施策を実施した。(第6-1表参照)

- ア 国民文化祭派遣事業
- イ 地方青年文化祭・県青年文化祭・全国青年大会派遣事業
- ウ 高等学校文化活動助成事業(全国高等学校総合文化祭派遣事業、宮城県高等学校総合文化祭開催事業他)
- エ 市町村文化祭・各種展覧会との連携による地方音楽会(3会場)、絵画・書道展(2会場)

(3) 共催並びに後援等の援助奨励

県内全体を対象とした各種芸術文化活動及び事業に対し、積極的に共催・後援を行い、優れたものには教育長賞を贈り、奨励・育成を図った。

(4) 河北美術展への補助金交付

東北唯一の公募美術展として、県展の性格を持つ第73回河北美術展に対し補助金を交付し、地元作家の育成を図るとともに、地域に根ざした芸術文化の振興に寄与した。

(5) 地域文化功労者表彰

本県の芸術文化の普及向上に努めた功により、次の方が芸術文化・文化財保護部門で文部科学大臣表彰を受けた。

菊田 長之助(翠谷)

永年にわたり、書家として優れた作品を発表するとともに、社団法人宮城県芸術協会常任理事の要職にあつて、地域の芸術文化の発展に貢献している。

蓬田 紀枝子

永年にわたり、俳人として優れた作品を発表するとともに、宮城県芸術協会評議員の要職にあつて、地域の芸術文化の発展に貢献している。

引地 昭夫

永年にわたり、丸森町文化財保護委員の要職にあつて、地域の文化財保護に貢献している。

第6-1表 平成21年度芸術文化関係事業

事業	期 日	会 場	入場者	参加者・参加作品数等	
開 場 式	9月25日	せんだいメディアテーク5F	(参加) 55		
書 道 展	9月25日～30日	せんだいメディアテーク5・6F	2,716	355点	
工 芸 展	9月25日～30日	せんだいメディアテーク5F	1,972	67点	
文 学 散 歩	9月29日～30日	“北信濃路の文学紀行”	(参加) 28		
絵 画 展	10月2日～14日	せんだいメディアテーク5・6F	6,225	日本画61点 洋画243点	
華 道 展	10月2日～7日	せんだいメディアテーク5F	3,735	前期32点 後期32点	
彫 刻 展	10月2日～7日	せんだいメディアテーク5F	2,685	27点	
写 真 展	10月2日～7日	せんだいメディアテーク5F	2,563	121点	
茶 会	10月11日・18日・25日	輪王寺	993		
音 楽 会	10月17日	仙台市青年文化センター	486		
長 唄 演 奏 会	10月18日	仙台市民会館小ホール	157		
文 芸 祭	10月31日	東京エレクトロンホール宮城	72		
「宮城県文芸年鑑」発行	10月15日			1,500部発行	
絵画・書道展大河原展	10月22日～25日	仙南芸術文化センター	251	日本画13点 洋画41点 書42点	
絵画・書道展登米展	11月12日～16日	登米市登米総合体育館	413	日本画13点 洋画38点 書39点	
工芸展栗原展	11月7日～10日	栗原文化会館	141	50点	
写真展雄勝展	11月12日～20日	石巻市雄勝硯伝統産業会館	137	64点	
参加 行事	第54回仙台三曲協会定期演奏会	10月11日	仙台市民会館大ホール	1,100	
	第40回洋舞合同公演	11月15日	東京エレクトロンホール宮城	1,220	
閉 会 式	11月24日	ホテル仙台ブラザ	(参加)210		
第61回宮城県合唱祭	5月31日	多賀城市文化センター	1,440	中・高・大・一般 団体	
平成21年度宮城県写真展	11月17日～22日	県民ギャラリー	958	111点	
文化祭 高等学校	音楽祭(第32回)	10月20日	岩沼市民会館	640	合唱、合奏、器楽の発表
	演劇コンクール(第47回)	11月12日～15日	名取市文化会館	695	各地区代表による県大会
	書道展(第58回)	12月15日～20日	県民ギャラリー	1,099	県内高校生の作品
	美術展(第62回)	1月20日～24日	県民ギャラリー	2,579	県内高校生の作品

事業		期 日	会 場	入場者	参加者・参加作品数等	
地 方 音 楽 会		21年6月8日	東松島市民体育館	800		
		22年2月13日	大和町まほろばホール	628		
		2月14日	気仙沼市民会館大ホール	1,273		
第24回国民文化祭・しずおか2009		10月24日～11月8日	小山町・小山町総合文化会館 磐田市・磐田市民文化会館 三島市・三島市民体育館 静岡市・静岡県コンベンションセンター	17 6 6 20	民謡・民舞の祭典 モダンダンスの祭典 小倉百人一首かるた競技全国大会 ダンス交流フェスティバル	
文 化 庁 派 遣 事 業	本物の舞台芸術体験 事業	オーケストラ	21年9月4日	柴田町立東船岡小学校	525	札幌交響楽団
		オーケストラ	21年9月17日	気仙沼市立唐桑中学校	235	山形交響楽団
			10月19日	東松島市立鳴瀬第一中学校	217	
			10月23日	登米市立宝江小学校	129	
			22年3月3日	女川町立女川第一小学校	301	
			3月4日	気仙沼市立大谷中学校	268	
		音 楽 劇	21年10月5日	気仙沼市立新月中学校	170	アーツ・カンパニー
			10月6日	南三陸町立志津川中学校	337	
			10月7日	岩沼市立玉浦中学校	224	
			10月9日	涌谷町立崑岳小学校	255	
		児 童 劇	21年9月17日	気仙沼市立中井小学校	163	オペレッタ劇団ともしび
			9月18日	石巻市立渡波小学校	501	
		児 童 劇	21年11月6日	気仙沼市立月立小学校	74	劇団あとむ
			11月11日	名取市立高館小学校	144	
		演 劇	21年11月18日	気仙沼市立小原木中学校	106	東京演劇アンサンブル
			22年2月4日	塩竈市立第三小学校	565	
		演 劇	2月5日	石巻市立中津山第二小学校	161	新制作座文化センター
			21年10月19日	南三陸町立戸倉中学校	258	
			10月20日	栗原市立若柳小学校	429	
			10月21日	栗原市立瀬峰中学校	147	
		人形浄瑠璃	10月22日	岩沼市立岩沼西中学校	495	江戸系あやつり人形座
			21年10月7日	涌谷町立涌谷第三小学校	105	
			12月1日	栗原市立鷺沢小学校	197	
			12月2日	柴田町立柴田小学校	97	
12月8日	石巻市立住吉小学校		289			
12月9日	石巻市立河南東中学校		294			
邦 楽 ・ 邦 舞	12月10日	気仙沼市立馬籠小学校	89	日本舞踊協会		
	22年1月25日	女川町立女川第二中学校	183			
	21年10月26日	気仙沼市立南気仙沼小学校	448			
	演 芸	22年1月14日	東松島市立矢本東小学校		678	貞水企画室
		1月15日	美里町立南郷中学校		217	
1月18日		石巻市立真山小学校	324			
1月19日		気仙沼市立階上中学校	192			
芸術鑑賞巡回事業	巡 回 小 劇 場	音 楽 演 劇	9月28日～10月2日	県内9会場（4市2町）	3,544	邦楽アンサンブル「日本のしらべ」
		演 劇	9月1日～18日	県内10会場（3市5町1村）	3,912	「一休さん」
	青 少 年 劇 場 小 公 演	音 楽 演 劇	9月7日～10月30日	県内8会場（2市1町）	1,415	語り「杜子春」
			県内8会場（2市3町）	1,315	アコーディオンコンサート	
			県内8会場（1市5町）	1,256	マリンバコンサート	
県内8会場（2市1町）			606	語り芝居「青と緑と茶色の話」		
青 年 文 化 祭	地 方 青 年 文 化 祭	21年11月15日	南三陸町志津川公民館	242	演劇・合唱・郷土芸能・意見発表・ 人形劇・生活文化展他	
		12月6日	女川町生涯学習センター	469		
		12月13日	名取市文化会館	360		
		22年2月7日	大崎生涯学習センター	602		
		2月7日	栗原文化会館	238		
		2月7日	登米市豊里町	96		
	3月7日	柴田町槻木文化センター	371			
宮 城 県 青 年 文 化 祭	21年5月31日	松島町中央公民館	350			
祭	全国青年大会（文化祭関係）	21年11月12日～16日	日本青年館他	-	（宮城県選手団芸能文化の部152人）	

第2節 宮城県美術館

1 運営方針

本美術館は、地域社会に根ざした、特色ある近代的な美術館として、県民生活に密着し、県民に親しまれる総合美術センターとなるよう運営する。

すなわち、美術館としての充実した調査研究活動を踏まえ、すぐれた美術作品を収集、展示して観賞の機会を提供し、県民の積極的参加による創作活動の推進を図り、美術に関するさまざまな体験交流の場となるよう活発な教育普及活動を行い、さらに美術に関する他の領域と連携して文化的諸活動を行う。

これらの活動を通じ、特色ある地域における総合美術センターとして、県民に生涯学習の場を提供し、県民が自らその教育と情操を高め得るように努め、本県の芸術文化の発展に寄与する。

実践のための方針

(1) 美術作品などの収集保存

主として次の作品などを収集保存する。

- ア 宮城県及び東北地方ゆかりの作家の作品
- イ 日本の近・現代美術
- ウ 海外の美術
- エ 美術資料（模写、模型、文献、図表、写真、フィルム、レコード、テープなど）

(2) 美術に関する調査研究

- ア 宮城県の美術に関する調査研究
- イ 美術館が収集する美術作品に関する調査研究
- ウ 近代及び現代美術に関する調査研究
- エ 美術館における作品の展示・整理・保存などに関する調査研究

オ 美術館における教育普及活動に関する調査研究

カ 美術に関する刊行物の出版

(3) 展示

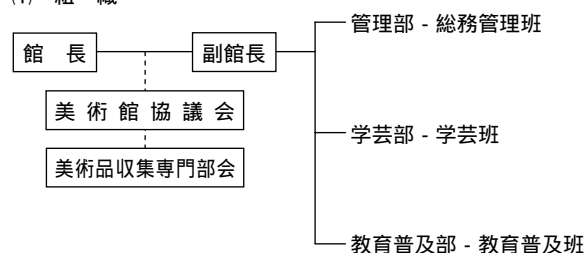
- ア 常設展示
収蔵する美術作品を中心とし、体系的に常時展示する。
- イ 特別展示 - 国内外のすぐれた美術作品により美術館として特色ある企画展示をする。

(4) 教育普及活動

- ア 創作活動 - ワークショップでの教育プログラムの立案とその実行
- イ 講演会、映画会、音楽会などの開催
- ウ 美術図書、ビデオなどの映像資料の公開
- エ ハイビジョンによる美術作品の上映
- オ 広報活動
- カ 県民ギャラリーの運営

2 組織と予算

(1) 組織



(2) 宮城県美術館協議会

ア 第14次宮城県美術館協議会委員名簿(50音順)

No.	氏名	現職
1	相田ひろみ	画家 仙台シルクスクリン協会会長
2	泉 武夫	東北大学大学院教授
3	市川 政憲	茨城県近代美術館長
4	遠藤 正紀	東北交通共済協同組合
5	及部 克人	武蔵野美術大学教授
6	加藤 千明	(財)山形美術館長
7	寺島 英弥	河北新報社編集局生活文化部長
8	濱田 淑子	東北福祉大学教授
9	盛 朋子	宮城テレビ放送報道制作局 アナウンス部
10	森 喜博	宮城県立視覚支援学校長
11	矢内 諭	東北工業大学教授
12	横山美喜子	仙台市教育委員会主任指導主事
13	渡辺 雄彦	(社)宮城県芸術協会顧問

イ 平成21年度宮城県美術館協議会開催状況

平成21年8月5日(水)

- ・報告事項
平成20年度宮城県美術館事業の実施状況について
平成21年度宮城県美術館の実施事業について
- ・協議事項
今後の美術館運営について

(3) 予算

項目	金額(千円)
美術館費	449,037

3 事業

(1) 展示事業

国内外のすぐれた美術作品、資料などを体系的に展示し、広く県民に観賞の機会を提供し芸術文化の向上に努めた。

ア 常設展示 - 本館所蔵美術作品を常時展示し、常設展を一層魅力あるものとするため特集を実施した。

イ 特別展示 - 国内外のすぐれた美術作品による特色ある企画展を実施した。

第6 - 2表

展示事業の入場者数

(単位:人)

展 覧 会 名	開 催 期 間 (開 催 日 数)	個 人			団 体			その他	合 計	
		一 般	大高生	小中生	一 般	大高生	小中生			
特 別 展	洲之内コレクション展	21年 4月11日～ 6月 7日(50日間)	3,840	287	187	640	59	93	695	5,801
	前衛のみやぎ	21年 6月20日～ 8月16日(50日間)	2,131	407	332	367	95	141	1,230	4,703
	京都画壇の華	21年 8月29日～10月 4日(32日間)	6,965	443	86	711	74	14	1,034	9,327
	トリノ・エジプト展	21年10月17日～12月20日(56日間)	75,134	4,899	5,531	15,223	2,529	6,020	8,465	117,801
	高山登展	22年 1月23日～ 3月28日(56日間)	2,458	529	169	471	177	173	1,231	5,208
	計	244日	90,528	6,565	6,305	17,412	2,934	6,441	12,655	142,840
常設展・小企画展		295日	29,579	2,726	4,379	7,554	997	2,423	8,939	56,597
合 計		295日	120,107	9,291	10,684	24,966	3,931	8,864	21,594	199,437

常設展の入場者は、本館常設展の観覧者延数を記載。

(2) 教育普及事業

県民の美術文化の向上及び創作活動の推進を図るため“だれでも、いつでも”自由に参加できる創作室運営を基盤に通年の日常活動と併せ、土曜・日曜を中心に作家の創作のありのままの姿に

ふれることを目的とした専門家による公開講座、公開制作を開催した。また、学校へ出向いての鑑賞活動や美術館講座、講演会、音楽会、ハイビジョンギャラリー、美術図書の公開など幅広く多彩な催しを行った。

ア 創作室の通常活動

第6 - 3表

実 施 日	事 業 内 容	講 師	参加者数	会 場
年 間 を 通 し 開 催 (295日)	対団体等来館者美術館案内等	教育普及部職員	288人	館内
	美術探検(常設展をめぐって)	教育普及部職員	2,444人	展示室
	美術館探検(子供のための鑑賞)	教育普及部職員	2,584人	館内外
	美術なんでも相談等	教育普及部職員	867人	創作室
	オープンアトリエ	教育普及部職員	6,566人	創作室
	ワークショップ等	教育普及部職員	1,601人	創作室
計			14,350人	

オープンアトリエ (創作室及び造形遊戯室の利用者)

イ 移動創作室

第6 - 4表

実 施 日	実 施 校	講 師	参加者数
7月2日	女川町立女川第一中学校	教育普及部職員	80人
7月3日	石巻市立釜小学校	教育普及部職員	114人
7月11日	寺岡市民センター	教育普及部職員	25人
7月12日	寺岡市民センター	教育普及部職員	25人
8月19日	女川町立女川第一中学校	教育普及部職員	18人
11月11日	大崎市立古川南中学校	教育普及部職員	22人
12月15日	仙台市立黒松小学校	教育普及部職員	70人
12月16日	仙台市立黒松小学校	教育普及部職員	70人
計			424人

ウ 公開講座・公開制作

第6 - 5表

実施日	事業内容	講師	参加人数	会場
	まちなか美術講座		人	
5月23日	第1回「いつもの日々によろしく…」現代の版画と写真	当館学芸員	30	東北工業大学 一番町ロビー
	県民大学「創造の発酵素」全4回			
6月18日	第1回「松本竣介と東京の街」	当館学芸員	63	アートホール
7月5日	第2回「パウル・クレーと音楽」	当館学芸員	65	〃
7月12日	第3回「村上善男と東北の気圏」	当館学芸員	57	〃
7月19日	第4回「荘司福の日本画と岡本太郎の日本文化論」	当館学芸員	49	〃
	みやぎ芸術文化振興プラン			
11月25日～12月13日	霧と遊ぶ		25,690	美術館中庭
計			25,954	

エ 美術館講座

第6 - 6表

実施日	事業内容	講師	参加人数	会場
			人	
3月6日	第1回「ジャポニスムのフランス」	三浦 篤（東京大学教授）	107	アートホール
3月13日	第2回「中国美術の流出と世界」	富田 昇（東北学院大学教授）	81	〃
3月20日	第3回「1930年ローマ開催大日本画展評判」	庄司 淳一（当館学芸員）	69	〃
3月27日	第4回「アーモリー・ショウ」	木村 要一（同志社女子大学嘱託講師）	56	〃
計	4企画		313	

才 講演会等
第6 - 7表

実施日	事業内容	講師	参加人数	会場
	展覧会関連事業		人	
4月19日	「洲之内コレクションについて」(講演会)	原田光(美術評論家)	150	講 堂
6月27日	「戦後の前衛芸術運動と宮城の作家たち」(講演会)	針生一郎(美術評論家)	80	アートホール
7月11日	「エスプリ・ヌウボオの頃」(作家に聞く)	佐々木正芳(画家)	80	展 示 室
7月25日	「宮城のアバンギャルド列伝」(まちなか美術講座)	当館学芸員	80	東北工業大学 一番町ロビー
9月12日	「伝統と、革新と 京都画壇の百年」(講演会)	井上研一郎(宮城学院女子大学教授)	120	アートホール
9月26日	「画家たちの京都 宮城」(まちなか美術講座)	当館学芸員	30	東北工業大学 一番町ロビー
10月17日	「古代エジプト美術の魅力:トリノ・エジプト博物館の収蔵品を中心として」 (記念講演会)	近藤二郎(本展監修者・早稲田大学文学 学術院教授)	130	講 堂
11月28日	「トリノ・エジプト展を見る～エジプト美術の楽しみ～」 (まちなか美術講座)	当館学芸員	73	東北工業大学 一番町ロビー
12月 6日	「ヒエログラフを書いてみよう」(美術館探検)	村治笙子 (古代オリエント博物館講師)	30	創 作 室
11月28日,29日	「霧にとける音と身体」(ワークショップ)	里見まり子(ダンサー), 金沢健一(美術家)	20	中庭・創作室
12月 5日, 6日	「霧にとける音楽と体」(ワークショップ)	里見まり子(ダンサー) 榊原光裕(作曲家)他	20	中庭・創作室
12月12日	「芸術と科学と環境と 明日のアートを考える」(シンポジウム)	本江正茂(東北大学/環境学) 市川創太(建築家)他	40	講 堂
1月24日	高山登展「作家によるギャラリートツアー」(ギャラリートツアー)	高山登(作家)	120	展 示 室
1月30日	「高山登が追求する造形」(まちなか美術講座)	当館学芸員	18	東北工業大学 一番町ロビー
2月20日	おとなの図工「平面から空間へ,空間から平面へ」 (レクチャー)	高山登(美術家)	60	アートホール
2月21日	おとなの図工「平面から空間へ,空間から平面へ」 (ワークショップ)	高山登(美術家)	21	創 作 室 2
3月14日	「高山登のいまを語る」(シンポジウム)	榊木野衣(美術評論家) 高島直之(美術評論家)高山登(作家)	140	アートホール
3月20日	「パフォーマンス」(パフォーマンス)	田中泯(舞踊家),野口実	300	展 示 室
3月21日	「対談」(対談)	田中泯(舞踊家),高山登(作家)	200	講 堂
	特別展展示解説			
5月 3日	「洲之内コレクション展」	当館学芸員	35	展 示 室
5月17日	「洲之内コレクション展」	当館学芸員	25	展 示 室
5月31日	「洲之内コレクション展」	当館学芸員	50	展 示 室
7月 4日	「前衛のみやぎ 昭和期芸術の変革に挑んだ表現者たち」	当館学芸員	7	展 示 室
7月18日	「前衛のみやぎ 昭和期芸術の変革に挑んだ表現者たち」	当館学芸員	12	展 示 室
8月 1日	「前衛のみやぎ 昭和期芸術の変革に挑んだ表現者たち」	当館学芸員	5	展 示 室
8月 8日	「前衛のみやぎ 昭和期芸術の変革に挑んだ表現者たち」	当館学芸員	18	展 示 室
9月22日	「京都画壇の華 京都府美術館所蔵名作展」	当館学芸員	90	展 示 室
10月24日	「トリノ・エジプト展 イタリアが愛した美の遺産」	当館学芸員	70	展 示 室
11月14日	「トリノ・エジプト展 イタリアが愛した美の遺産」	当館学芸員	60	展 示 室
2月 7日	「高山 登展 300本の枕木 呼吸する空間」	当館学芸員	15	展 示 室
2月28日	「高山 登展 300本の枕木 呼吸する空間」	当館学芸員	15	展 示 室
3月28日	「高山 登展 300本の枕木 呼吸する空間」	当館学芸員	15	展 示 室

	常設展（小企画展）展示解説			
4月26日	「いつもの日々によろしく…」現代の版画と写真から	当館学芸員	15	展示室
5月24日	「いつもの日々によろしく…」現代の版画と写真から	当館学芸員	13	展示室
6月28日	「いつもの日々によろしく…」現代の版画と写真から	当館学芸員	10	展示室
7月26日	絵本原画コレクションから 1950年代	当館学芸員	5	展示室
8月23日	絵本原画コレクションから 1950年代	当館学芸員	3	展示室
9月27日	絵本原画コレクションから 1950年代	当館学芸員	6	展示室
10月25日	素描と構想	当館学芸員	10	展示室
11月22日	素描と構想	当館学芸員	13	展示室
12月20日	素描と構想	当館学芸員	4	展示室
1月24日	昆野恆の作品から	当館学芸員	3	展示室
2月28日	昆野恆の作品から	当館学芸員	3	展示室
3月28日	昆野恆の作品から	当館学芸員	15	展示室
計			2,229	

カ 公演会
第6 - 8表

実施日	事業内容	講師	参加人数	会場
9月12日	ジャズ イン ミュージアム	「パティ・メイ・カーク」	280人	宮城県美術館中庭
計	1企画		280	

キ ハイビジョンギャラリー
第6 - 9表

実施月	事業内容	受講者数
4月	近代絵画の断面	157人
5月	日本で見られる19世紀フランス美術	235
6月	シカゴコレクション	130
7月	おくの細道	159
8月	日本の巨匠たち	156
9月	日本絵画の聖と俗	224
10月	オルセー美術館 / 名曲美術館 エルミタージュ美術館 1	169
11月	ルーヴル美術館 / 名曲美術館 エルミタージュ美術館 2	335
12月	エルミタージュ美術館	125
1月	フィリッポ・リネッティ / 黄金の落日 画家ルノワールの生涯	167
2月	絵巻の世界 その一 / 名曲美術館 エルミタージュ美術館	205
3月	絵巻の世界 その二 / 名曲美術館 エルミタージュ美術館	141
計		2,203

ク 図書室利用状況
第6 - 10表

実施月	公開日数	利用者数	左のうちビデオブース利用者数
	日	人	人
4月	26	177	1
5月	27	225	2
6月	25	205	2
7月	27	242	2
8月	26	323	6
9月	26	273	8
10月	27	270	5
11月	25	220	2
12月	18	209	1
1月	20	163	2
2月	24	198	0
3月	24	205	4
計	295	2710	35

(3) 貸館事業

美術文化活動の活発化と創作活動の推進を図るため、創作物品の展示の場として、県民ギャラリーを広く一般に貸し付け、美術文化の振興に努めた。

第6 - 11表 県民ギャラリー使用状況

月	ギャラリー1 貸付日数	ギャラリー2 貸付日数	合計		
			貸付延日数	企画数	観覧者数
	日	日	日	件	人
4月	6	12	18	2	604
5月	6	0	6	1	690
6月	18	12	30	5	971
7月	17	17	34	4	4,624
8月	12	12	24	3	2,010
9月	26	14	40	3	1,592
10月	19	19	38	5	5,627
11月	19	19	38	4	4,340
12月	18	18	36	4	1,792
1月	18	18	36	3	3,663
2月	24	24	48	5	24,918
3月	23	23	46	5	4,408
計	206	188	394	44	55,239

企画が月をまたがる場合は前月分とする。